

5 5月24日(火) 2限(第2次中1時) 第1理科室

(1) 本時のねらい

種子の中には、根や茎、葉になる部分があることを捉え、記録することができる。

(2) 本時における学ぶ楽しさ

種子から出た芽をじっくり観察し、その芽がどの種子も同じところから出ていることから、芽はどうやって種子から出てきたのかを予想し、それを検証・記録し種子のつくりに対する学びや理解を深めていく楽しさ

(3) 展開

時	学習活動と子どもの姿	学ぶ楽しさを味わうための手だて
5	<p>1. 前時をふり返し、本時の課題をつかむ</p> <p>○前の時間にわかったことは何かな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発芽の条件には、水・空気・適切な温度が必要であることがわかったよ。 ・この三条件をそろえてあげると、種子は発芽するよ。 <p>○芽はどうやって出てきたのかな。</p> <p style="text-align: center;"><芽は、どうやって種子から出てきたのかな。></p>	
10	<p>2. 発芽した種子を観察し、予想をする。</p> <p>○種子をじっくり観察して、芽がどうやって種子から出てきたのか予想しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの種子も同じところから芽が出てきていたよ。 ・種子の形が変わって根が出てきたんじゃないかな。 ・種子をよく見ると、真ん中でぱっくり割れているよ。種子の中に、芽になる部分があるんじゃないかな。 	<p>(1)自然の事物・現象への 出合わせ方の工夫</p> <p>発芽の三条件を学び、実感を伴って発芽させた種子をじっくり観察させることによって、種子の中へ興味や関心を高められるようにする。また、発芽後の種子の中がどうなっているかを予想し、その中を観察することや発芽前の種子の中を観察することによって種子のつくりについて理解を深められるようにする。</p>
15	<p>3. 種子の中を観察する。</p> <p>○発芽した種子と発芽する前の種子の中を観察しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発芽した種子の中は空っぽじゃないんだ。 ・発芽した種子の中は、芽と白い部分だけだったよ。発芽する前はどんなのかな。 ・発芽する前の種子の中には、芽になる部分があったんだ。白い部分は何の役割をしているのかな。 	
10	<p>4. 観察を通して、分かったことを発表する。</p> <p>○観察をして、考えたことを発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種子の中には、もともと根や茎や葉になる部分があることがわかった。 ・それ以外の白い部分は何の役割をしているのか気になった。 	
5	<p>5. 本時をまとめ、次時のめあてをもつ</p>	
<p>種子の中には、根や茎、葉になる部分があった。発芽の条件がそろえば、その部分が種子の中から出てきて発芽する。</p>		